

クリスマス オルガンリサイタル

※言葉にならないものを形にしたい※



小林ゆかり (オルガン)

日時 2024年 **12月13日**(金)
18:30 開演(18:00開場)

場所 神奈川県民ホール小ホール

料金 ¥3,000円(全席自由)当日券あります

チケットのお申込み ※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

- チケットかながわ 0570-015-415 (10:00~18:00)
<https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード[279-015]
- イープラス <https://eplus.jp/>

問い合わせ E-mailでお願いします : concert884@gmail.com
080-2151-5812(小林ゆかりリサイタル実行委員会)

クリスマスオルガンリサイタルプログラム

D.ブクステフーデ： プレリユード 嬰へ短調 BuxWV146

J.S.バッハ： パストラール へ長調 BWV590

J.S.バッハ： 父なる神のひとりのみこ BWV601

J.S.バッハ： パッサカリア ハ短調 BWV582

小林ゆかり： プレリユード 「アパッショナータ」ハ短調 Op.3-3

D.ブクステフーデ： プレリユード ニ短調 BuxWV140

J.S.バッハ： いざ来ませ、異邦人の救い主よ BWV659-661

J.S.バッハ： たたえられますようにイエス・キリストよ BWV604

J.S.バッハ： プレリユードとフーガ 変ホ長調 BWV552

小林ゆかり： プレリユード 「アセンション」ハ短調 Op.3-9

言葉にならないものを形にしたい

オルガン曲と言えば、多くの方がJ.S.バッハの作品を思い浮かべることと思います。バッハはバロック音楽を集大成したとされています。

劇音楽(オペラ)が誕生した1600年頃からJ.S.バッハの亡くなった1750年頃までの約150年間をバロック音楽時代と呼びます。この数年で世界の状況や人々の生活、価値観などが大きく変化しています。しかし、このような時代の変化と共に移りゆくものがある中で、J.S.バッハの音楽作品の変わらない素晴らしさに心を留めたいと思います。特にバッハの短調の曲はいつも私に平穏と感動を与えています。皆様に心ゆくまでお楽しみいただけたらと思っています。

小林ゆかり



小林ゆかり Yukari Kobayashi

オルガニスト、作曲家。純心女子大学(現、東京純心大学)現代文化学部芸術文化学科パイプオルガンコース卒業、慶應義塾大学法学部法律学科卒業、順天堂大学大学院医学研究科医科学専攻修士課程修了、順天堂大学大学院医学研究科医科学専攻博士課程在籍。オルガンを廣野嗣雄、今井奈緒子、Harald Vogel、Hans-Ola Ericssonの各氏に師事。ピアノを寺西昭子氏に師事。通奏低音を廣野嗣雄氏に師事。国内のマスタークラスにも参加。日本各地、アメリカ、ドイツにおいてソロ活動の他、合唱伴奏、賛美歌創作も行っている。コンサートでは自らの作品を演奏して定評を得ている。また、近年では、レコーディングを積極的に行っている。

現在、関東学院大学チャペルコンサートオルガニスト、関東学院中学校高等学校オルガニスト、日本医療伝道会衣笠病院オルガニスト、日本オルガニスト協会会員、日本ピアノ教育連盟会員。

神奈川県民ホール

横浜市中区山下町3-1

電話 045-662-5901

みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口徒歩約8分

JR根岸線・市営地下鉄「関内駅」徒歩約15分

